

日常に潜む危険チェックシート(6)「修学旅行の集合場所」

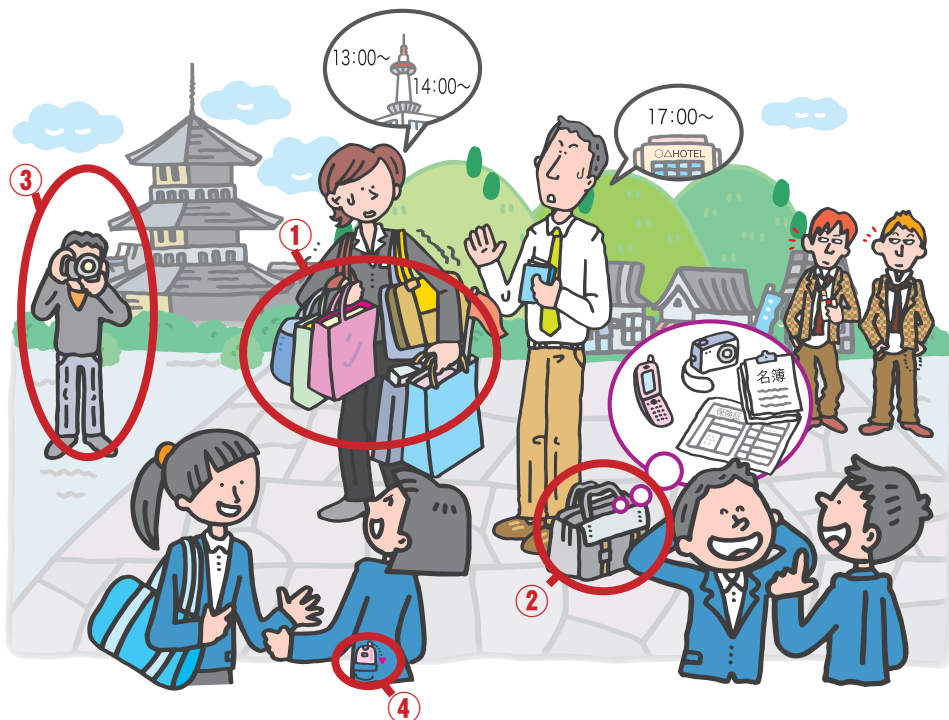


Copyright (c) ISEN. All rights reserved.

修学旅行中の集合場所。添乗員と先生が、子供たちの集合前に今後のスケジュールの確認をしています。

イラストの中には、情報漏えいの可能性があるもの、子供たちの安全を脅かす可能性があるもの、合わせて4箇所の危険があります。

日常に潜む危険チェックシート(6) 解答編



■危険な可能性

- ① 荷物で両手がふさがった状態の添乗員
荷物の一部をうっかり置き忘れてしまう
- ② 先生の足元に置かれたかばん
盗難や置き忘れの可能性がある
- ③ 生徒の写真を撮ろうとしている人
生徒の写真がWebなどで公開されてしまう
- ④ 生徒のポケットから飛び出した携帯電話
移動途中で落として紛失してしまう、
スリなどにあい、悪用されてしまう

■解説

子供たちにとっては楽しい、先生方にとってはやる事が多くて忙しい修学旅行などの校外行事。子供たちは気が緩んでしまいがち、先生方はあわただしさによる「うっかり」が発生しやすくなりがちです。気をつけたいのは、口頭での会話も「情報」であるということ。周囲にいる部外者が、情報を悪用するような人物かどうかはわかりませんが、そういう人もいて、ということで、不審者に注意する、重要なことは聞かれない場所で話す、などの工夫が必要です。子供たちにも、気をつけるべきことをしっかりと指導しましょう。